

公益財団法人 北九州市環境整備協会

令和 7 年度定時評議員会議事録

- 1 開催日時 令和 7 年 6 月 19 日 (木)
14 時 00 分～14 時 30 分
- 2 開催場所 公益財団法人北九州市環境整備協会 本部 2 階会議室
(戸畑区新池一丁目 2 番 1 号)
- 3 評議員数 5 名
 - (1)出席評議員 5 名
堀田 靖治、南本 久精、福丸 清生、清水 陽一、
島田 守
 - (2)欠席評議員 0 名
- 4 役員数 9 名
 - (1)出席理事 3 名
佐藤 保明、立川 雄一、守田 光成、
 - (2)欠席理事 4 名
小磯 真一、笥 秀美、武藤 朋美、兼尾 明利
 - (3)出席監事 2 名
大塚 宏志、山倉 史子
 - (4)欠席監事 0 名
- 5 議長選任の経過について

庶務課長 公益財団法人北九州市環境整備協会令和 7 年度定時評議員会の開催を告げた。

庶務課長 評議員の出席状況について、定足数に達している旨報告し、定款第 23 条第 1 項の規定により、評議員会が有効に成立する旨報告した。

理事長 評議員会へ提出する議案について概要を説明し、詳細については、事務局より説明させる旨を告げた。

庶務課長 議長については、定款第 22 条の規定により、出席評議員の中から開催ごとに選出する旨説明し、今回は本評議員会の議長に島田評議員を選出した。

6 議案の審議経過及び結果について

(1) 報告 1 について

議長 報告 1「令和 6 年度事業報告について」の説明を事務局に求めた。

総務部長 報告 1「令和 6 年度事業報告について」を配布資料により説明した。

議長 報告 1 について、質問、意見を求めた。

島田評議員 国際技術協力事業は 3 年で終了したとのことだが今後は事業をする予定はあるか。

検査課長 第 3 期目の事業を、令和 8 年度を目指して JICA に申請する準備をしている。

堀田評議員 ごみ量が減ってきているが、年々減っているのか。

総務部長 趨勢としては数年間減っている状況である。

庶務課長 市内の 4 割を収集しているが人口そのものが減っているため、徐々に減ってきている。

原案どおり報告が終了した。

(2) 議案 1 について

議 長 議案 1「令和 6 年度収入支出決算について」の説明を事務局に求めた。

総務部長 議案 1「令和 6 年度収入支出決算について」を配布資料により説明し、承認を求めた。

議 長 引き続き、監査報告を大塚監事に求めた。

大塚監事 監査報告

議 長 議案 1 について、質問、意見を求めた。

清水評議員 次期繰越が 2 億 4000 万円から 2 億円に減ったということか。

庶務課長 流動資産、現預金が約 7000 万円近く減っている形になっているが、令和 5 年度までは黒字が確定してから翌年度 6 月くらいに特定資産の積立をしていたが、県から年度内に積立をするべきと話があった。そのため 6 年度の黒字分を 3 月中に積立をした。5800 万円くらいが流動資産から固定資産に移っている。固定資産の特定資産は 6100 万円増えている。会計上の動きがあったが、収支的には変わらないものである。

島田評議員 公益財団法人の場合は収支相償の原則がある。公益目的事業で利益が出ていることを県にどう説明するか。

庶務課長 塵芥車が古く 20 年以上経過しているものがたくさんあるため、買い替えを年に 6 台ずつくらいで進めている。市から委託料を増やしてもらい、塵芥車購入積立資産に積立てていく。

昨日塵芥車購入の入札を行ったが、令和 9 年 2 月に納車

予定という状況であり、先のものを発注している。そのためのお金を黒字分でまず積立ててから購入していく。また、西部事業所も古くなっているため 10 年先を目指し将来の資産購入のための積立てに充てる。県にもそのように報告していく。

議 長 議案 1 について、議決を求めた。

全員「異議なし」で、原案どおり可決された。

(3) 議案 2 について

議 長 議案 2「公益財団法人北九州市環境整備協会の理事 2 名の選任について」の説明を事務局に求めた。

総務部長 議案 2「公益財団法人北九州市環境整備協会の理事 2 名の選任について」を配布資料により説明し、理事の辞任に伴い理事候補 木下 孝則、肥塚 隆男の 2 名を新たに選任することを求めた。

議 長 議案 2 について、質問、意見を求めた。

質問、意見はなかった。

議 長 本議案は、定款第 23 条第 3 項の規定により、候補者毎に決議を行うことを告げた。

議 長 木下 孝則候補を理事として選任することについて承認を求めた。

全員「異議なし」で、原案どおり可決された。

議 長 肥塚 隆男候補を理事として選任することについて承認を求めた。

全員「異議なし」で、原案どおり可決された。

議 長 候補者全員が理事に選任されたことを告げた。

議 長 以上をもって、本日の議案審議が全て終了したことを告
げ議事録署名人を定款第 24 条第 2 項の規定により、議長
及び堀田評議員が行うことを告げた。

庶務課長 選任された新任役員 木下理事、肥塚理事の紹介。

木下理事 挨拶
肥塚理事 挨拶

庶務課長 以上をもって、令和 7 年度定時評議員会を終了したこ
とを告げた。

以上、議事の経過及び結果を明確にするために、議長及び議事録署名人
において、記名押印する。

議 長

島田 亨 

議事録署名人

堀田 靖次 

